

於大のみちの位置づけと再整備テーマ

〔於大のみちの位置づけ〕

1. 東浦町の歴史・自然の象徴

- ・於大のみちの左岸は、毎年4月中旬に開催される於大行列のルートとなっており、図書館前をスタート地点とし、於大公園まで続く
- ・於大のみち左岸に3箇所配置された広場には、於大の方に因んだモニュメント及び彫刻が配置されており、於大の方や東浦町の歴史を伝えている
- ・於大のみちの両岸には桜並木があり、4月中旬から20種類約600本の八重桜が咲き誇っている
- ・於大のみち周辺の自然環境としては、二級河川明德寺川の水辺に加えて、西側に向かって農地や丘陵地の緑が広がっている

2. 歩行者ネットワークの重要機能拠点

- ・歩行者ネットワークにおいて、まちなかからの歩行者動線を受け止めるとともに、東西の移動を支える貴重な歩行者動線としての役割が求められる
- ・歴史探索や健康促進のルートとして、町民や観光客にまちなか回遊を促進するために、まちなか情報の発信・案内を行う役割が求められる

3. 歩行者ネットワークの拠点間連携のコア

- ・東浦の重要拠点となる「於大のみち」の周囲には、「於大公園」、「東浦中学校」、「文化センター」、「図書館」などの拠点が集積し、町民が集う重要なエリアとなっている。
- ・東浦町を巡り交流機会の増進を図る歩行者ネットワークの魅力と機能向上に向けて、於大のみちがこれらの拠点同士を連携させより豊かな体験の提供を実現するコアとなる。

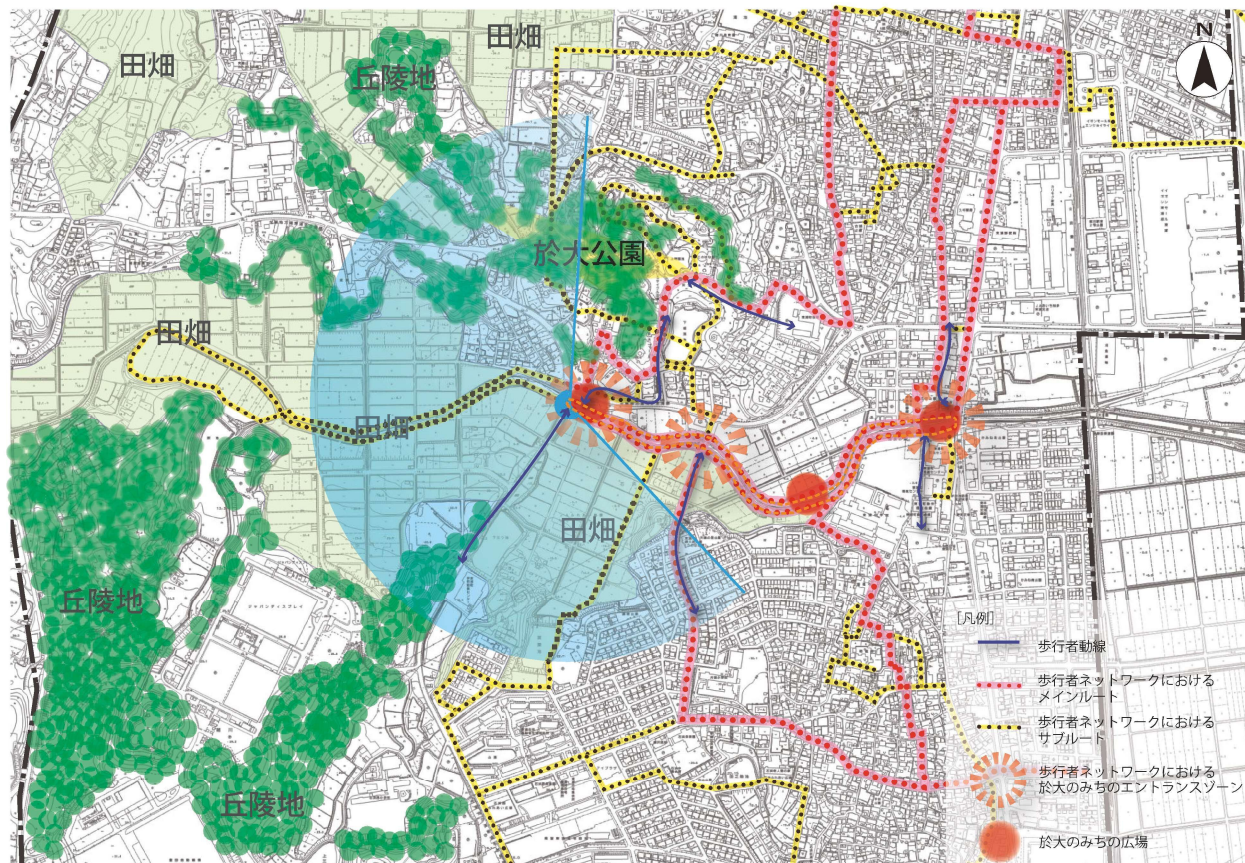


図 歩行者ネットワーク概念図

〔於大のみち再整備テーマ〕

歴史を纏い 未来を紡ぐ 於大のみち

東浦の地で育まれてきた歴史・文化・地域風土の景観は、現代のまちを形づくる色打掛のように、時代ごとに様々なまちの色合いとしてまちを彩り豊かに着飾ってきた。

於大のみちは、これら東浦町のまちの魅力を体感できる象徴的な場であり、新たなまちづくりにおいて主要な拠点となる。於大のみちに訪れることで様々な打掛を纏うように過去から現代に続く東浦の魅力やまちの価値を体感し、日々集う人々が多彩な交流と活動に勤しむことで新たな町の色となる糸を紡ぐ場となる。

現代から未来に向かって新たな糸を紡ぎまだ見ぬ打掛を織ることで、明日のまちへ、町民へ、東浦の未来へと導いていく。

（東浦の魅力である歴史、文化と地域景観）

東浦町の成り立ちは、約7000年前の縄文時代にまで遡り、生活の痕跡となる入海貝塚が今に残る。平安時代では、生道塩で知られる東浦の塩づくり文化が形成され、衣浦湾近辺での生活が続いてきたことがみとれる。

戦国時代においては、緒川城主の水野家や於大の方をはじめ東浦町ゆかりの歴史的な物語が数多くあり、現代のまちの骨格を形成した時代とも言える。

近代では古くから続く塩、砂糖づくりや織物業で栄え、街並みと人口も増加してきた。

深い歴史の中で形作られてきた東浦町では、於大のみちや於大公園を中心に於大の方に対する尊敬の念を感じさせる文化的な於大まつりが催され、地域コミュニティの形成とまちの誇りを発信している。

東浦町には、「東浦町景観計画」に掲げるように明德寺川を軸とする根と狭間の地域風土を表す美しい景観や緒川城址などをはじめとした歴史的景観が感じられる屋敷のまちなみ景観がある。

明德寺川を軸とした景観には、河川の水辺や周辺の農地、斜面樹林に挟まれた里地があり、根と狭間は東浦の自然豊かな地域特有の魅力的な景観且つ人の営みと密接に関わる里山里川の風景でもある。

屋敷のまちなみには、城下町を思わせる細く曲がりくねる道や路地空間、社寺境内地などの歴史情緒が感じられる空間が広がり、町民の身近な生活景観として親しまれている。

社寺には弘法大使にゆかりのある知多四国八十八ヶ所霊場があり、弘法道など文化を辿る道や江戸時代より利用されてきた師崎街道には歴史的な名所が沿道に続く景観があり多層的な歴史の重なりがまちに見られる。

東浦町にはかつて「織布の町」として一時代を支えた綿織物業の遺産となるのこぎり屋根の街並みが現在も残り、東浦町の豊かな生活の歴史が映し出され、まちの特徴的な文化や歴史、生活の成り立ちなど現代の町民の基盤ともなる地域資源が色濃く表している。

織物の歴史を振り返ると東浦の象徴となる於大の方が生まれた時代より広がった着物の打掛のように、東浦町には多彩な地域資源（自然、歴史、景観など）が幾重にも積み重なり他にはない魅力が形成されている。

これらの地域資源とまちと人をつなぐみちであり、東浦町の象徴ともいえる於大のみちが帯のようにまとめることで、地域資源と人とを結ぶ関係性が整えられ、新たな東浦町の魅力創出につながる。

これらの今に残る町の誇りである歴史や文化、地域景観の魅力を発信し、新たな交流を生みより多くの人に地域の良さを伝え、地域に愛される場とするため於大のみちを再整備する。



入海貝塚



於大行列の様子（於大まつり）



乾坤院



歴史的景観（師崎街道）



水辺と緑の景観（明德寺川）



織物工場跡地の景観